

2022年9月25日(日)午前10時30分

《聖霊降臨節第17主日・教会一日研修会》

※本庄教会の礼拝では
聖書は『新共同訳』を
賛美歌は『讃美歌21』を
使用しています。

前奏	
招詞	エゼキエル書 36:26、28
頌栄	24 (たたえよ、主の民)
主の祈り	* 下記をご覧ください。
讚美	18※1, 3のみ(「心を高くあげよ!」)**
交読	『交読詩編』12:1~9(18頁、上段「指揮者によって…」~)
信仰告白	使徒信条(下記をご参照ください)
聖書	旧約 詩編 102:13~19 (旧約938頁) 新約 ローマの信徒への手紙 12:1~8 (新約291頁)
祈り	
讚美	371※1, 3のみ(このこどもたちが)**
説教	『理にかなった礼拝となるために』秋山 徹 牧師
祈り	
讚美	513※1, 3のみ(主は命を)**
献金	
頌栄	29 (天のみ民も)
派遣・祝祷	
報告	
後奏	** 讚美歌は短めとなります。

主の祈り

天にまします我らの父よ、
ねがわくはみ名をあがめさせたまえ。
み国を来たさせたまえ。
みこころの天になるごとく
地にもなさせたまえ。
我らの日用の糧を、今日も与えたまえ。
我らに罪をおかす者を 我らがゆるすごとく、
我らの罪をもゆるしたまえ。
我らをこころみにあわせず、
悪より救い出したまえ。
国とちからと栄とは
限りなくなんじのものなればなり。
アーメン。

使徒信条

我は天地の造り主^{ぬし}、全能の父なる神を信ず。
我はその独り子^{ひとご}、我らの主、イエス・キリス
トを信ず。主は聖霊によりてやどり、おとめマリ
ヤより生まれ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみ
を受け、十字架につけられ、死にて葬られ、陰府^{よみ}
にくだり、三日目に死人のうちよりよみがへり、
天に昇り^{のぼ}、全能の父なる神の右に坐^ざしたまへ
り、かしこより来りて、生ける者と死ねる者とを
審^{さば}きたまはん。

我は聖霊を信ず、聖なる公同の教会、聖徒の交
はり、罪の赦し、からだのよみがへり、とこしえ
のいのちを信ず。

アーメン。